

建設委員会報告資料

令和6年12月12日

報告事項件名	頁
(1) 興野周辺地区まちづくり協議会（第14回）の開催結果について	2
(2) 足立区緑の基本計画推進会議の開催結果について	4
(3) 花畑川環境整備事業の取組み状況について	8
(4) 住宅改良助成申請の受付終了について	9
(5) 居住支援協議会の開催結果について	10

(都市建設部)

建設委員会報告資料

令和6年12月12日

件 名	興野周辺地区まちづくり協議会（第14回）の開催結果について
所管部課名	都市建設部まちづくり課
内 容	興野周辺地区におけるまちづくりの進捗状況について意見交換を行うため、第14回興野周辺地区まちづくり協議会を開催したので、以下のとおり報告する。 1 開催日時 令和6年12月2日（月） 午後7時～午後8時 2 場 所 西新井小学校3階 ランチルーム 3 参 加 者 地元町会自治会等 12人 4 内 容 (1) 公社興野町住宅建築に伴う創出用地について (2) 興野周辺地区地区まちづくり計画（変更案）の進捗状況について (3) 今後のスケジュールについて (4) まちあるきの実施について 5 主な質疑 Q1：現在、公募選定中の公社興野町住宅の創出用地における福祉施設について、整備事業者が決定次第、今後の設計内容を報告してほしい。 A1：事業者が決定次第、まちづくり協議会でも報告していきます。 Q2：都市計画道路補助第138号線に関してこれから事業認可、用地買収に入る流れは、該当住民は知っている内容なのか。また事業認可を見据えた都市計画変更はこれから決定していくという認識で良いか。 A2：道路整備課で開催した用地測量説明会でも事業認可予定は伝えていることから把握しているものと考えております。また、都市計画変更は、今後まちづくり協議会でも説明し進めていきます。

Q 3 : まちあるきの想定ルートについて、距離が長く高齢者の会員には負担になるため、実施方法を再検討する必要があるのではないか。

A 3 : 事前に確認していただきたい箇所の写真を撮影し、振り返りを行う西新井小学校で紹介するなどして、実施方法を再検討します。

6 今後の予定

年 月	内 容
令和 7 年 2 月	まちあるきの実施
令和 7 年 3 月	まちづくりニュースの配布

建設委員会報告資料

令和6年12月12日

件 名	足立区緑の基本計画推進会議の開催結果について
所管部課名	道路公園整備室パークイノベーション推進課
内 容	足立区緑の基本計画推進会議を開催したので、以下のとおり報告する。 1 開催目的 令和2年度に策定した第三次「足立区緑の基本計画」は、令和2年から11年までを計画期間としている。中間期となる令和6年度は、緑の基本計画推進会議を2回実施し、中間検証を行ったうえで、後期計画期間の取組みに反映させる。 2 会議構成（14名） 東京農業大学グリーンアカデミー校長 足立区議会議員（3名） 足立区緑の基本計画改定審議会委員（3名） 足立区の保存樹・樹林を守る会会長 足立区農業委員会会長 江北村の歴史を伝える会前会長 子育てパパサークルあだっちパパ代表 足立区肢体不自由児者父母の会会長 （公財）足立区体育協会副会長 国土交通省国土技術政策総合研究所緑化生態研究室室長 3 開催概要 （1）第4回足立区緑の基本計画推進会議 ア 日時 令和6年8月1日（木） 午後2時～午後4時 イ 場所 足立区役所南館4階作業室 ウ 議題 （ア）令和5年度までの成果、達成状況についての評価 ① ひとつづくりの指標 別紙1（P6参照） ② まちづくりの指標 別紙2（P7参照） （イ）計画後期に向けて改善する指標、目標値 （ウ）最優良緑化表彰

	エ 主な意見 (ア) 世論調査の指標については、社会情勢、行政の施策の変化等を踏まえた要因分析が必要ではないか。また、世論調査によらないモニタリング調査を行ってはどうか。 (イ) 高齢化や子育て世代は活動への参加が困難等の理由で、緑化活動者が減っていく傾向にある。区内大学との連携により、学生ボランティア活動の仕組みや、子育て世代のPTA等の連携について検討してはどうか。 (2) 第5回足立区緑の基本計画推進会議 ア 日時 令和6年11月6日(水) 午後2時～午後4時 イ 場所 足立区役所中央館8階特別会議室 ウ 議題 (ア) 第4回推進会議の主な意見と区の方針 (イ) 第三次緑の基本計画 令和6年度中間検証(案) エ 主な意見 (ア) 若者へのアプローチは、大学連携を先行するのではなく、次世代の人材育成及び地域連携のため、小・中学校との連携も同時に進めていくことを明記してはどうか。 (イ) 生物多様性についての記載がないため、生物多様性、自然環境の豊かさの視点に触れていただきたい。 4 今後の予定 (1) 令和6年度に開催した、第4回、第5回の意見・助言をふまえ、庁内の関係機関と連携しながら、令和7年度以降の後期計画期間に向けて各事業の取組みを進める。 (2) 令和7年3月を目途に、第三次足立区緑の基本計画中間検証として取りまとめる。
--	--

第4回足立区緑の基本計画推進会議 配布資料より

年度目標達成状況
 $\geq$ 上回った・達成した
 $<$ 下回った

計画
目標
(成果)

緑を育むために自ら行動し、活動するひとを増やす

成果指標	計画策定時 R1年度	R5年度			中間目標 R6年度	最終目標 R11年度
		実績値	年度目標達成 状況	年度目標		
緑化活動に参加した区民の割合（世論調査）	15.9%	16.5%	$<$	17.1%	17.4%	18.9%

施策
(活動)

施策		活動指標	計画策定時	R5年度			中間目標 R6年度	最終目標 R11年度
				実績値	年度目標達成 状況	年度目標		
施策 1	緑を育むひとを増やす	緑化活動に参加したいと思う区民の割合（世論調査）	17.6% (R1年度)	17.5%	$<$	18.8%	19.1%	20.6%
施策 2	緑を育むひとの活動を広げ、つなぐ	みどり豊かな景観形成に取り組む区民・団体数	1,163 団体：720 個人：443 (R2年度)	1,233 団体：764 個人：469	$<$	1,281 団体：757 個人：524	1,312 団体：767 個人：545	1,467 団体：820 個人：647

目標と実績の基準日は、各年度の3月31日とする。

計画
目標
(成果)

魅力のある緑を実感できるまちづくりの推進

成果指標	計画策定時	R5年度			中間目標 R6年度	最終目標 R11年度
		実績値	年度目標 達成状況	年度目標		
まちなかの花や緑が多いと感じる区民の割合（世論調査）	27.8%（R1）	60.0%	<	63.9%	64.4%★	66.9%★
景観・街並みが良好であると感じる区民の割合（世論調査）	44.7%（R1）	50.2%	<	53.6%	53.8%★	55.0%
樹木被覆地率	9.4%（H29）	設定なし	—	9.7%	9.8%	10.2%

施策
(活動)

施策		活動指標	計画策定時	R5年度			中間目標 R6年度	最終目標 R11年度
				実績値	年度目標 達成状況	年度目標		
施策Ⅰ－１	骨格となる水と緑の確保と充実	「水と緑の魅力向上ポイント」における評価	2.16（R3.3）※	2.75	<	2.8	3.0	4.0
施策Ⅰ－２	「歩きたくなる」水と緑のネットワークの構築	「歩きたくなる」ルートの総延長距離	64,660m（R3.3）※	67,390m	≥	66,810m	67,600m★	69,990m★
施策Ⅱ－１	民有地の緑の充実	優良緑化件数（令和３年度からの累計）	0件（R3.3）※	10件	≥	10件	20件★	70件★
		緑化助成件数（令和２年度からの累計）	14件（R1）	36件	<	80件	100件	200件
施策Ⅱ－２	樹林地・農地の保全と活用	保存樹林指定件数	25箇所（R2.3）	30箇所	≥	29箇所	30箇所	35箇所
		特定生産緑地面積	9.87ha（R1）	20.5ha	<	21.8ha	21.8ha★	23.9ha★
施策Ⅱ－３	公園の魅力向上と持続可能な管理	公園率	6.1%（R2）	6.14%	<	6.18%	6.2%	6.3%
		「行きたい公園がある」人の割合（世論調査）	46%(R1)	46.8%	<	51.1%	51.5%★	53.5%★
施策Ⅱ－４	公共施設の効果的な緑化と保全	公共施設の優良緑化件数（令和３年度からの累計）	0件（R3.3）※	1件	≥	1件	2件★	7件★

目標と実績の基準日は、各年度の3月31日とする。

※印は、第1回緑の基本計画推進会議(令和3年3月)の報告時の数値を記載している。

★印は、第2回緑の基本計画推進会議(令和4年6月)以降、目標を修正している。

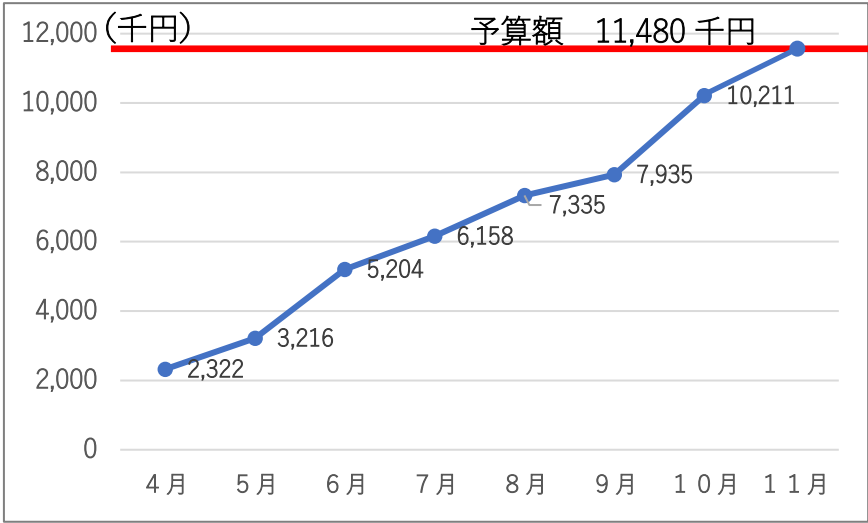
建設委員会報告資料

令和6年12月12日

件 名	花畑川環境整備事業の取組み状況について																				
所管部課名	道路公園整備室道路整備課																				
内 容	花畑川環境整備事業の取組み状況について、以下のとおり報告する。 1 第7回花畑川を考える会の開催結果について (1) 開催日 令和6年11月20日(水) (2) 場 所 佐野地域学習センター(佐野二丁目43番5号) (3) 内 容 ア 現在の工事の状況 イ 散策路工事の内容について ウ 「新」富士見歩道橋及び周辺護岸の整備イメージについて エ その1区間の整備完了までの交通状況 オ その2区間以降の考え方について (4) 主な意見 ア その1区間について (ア) その1区間の散策路の完成形が見えてきた。令和8年春頃に河津桜の散策路を歩けるようになることを、非常に楽しみにしている。 (イ) 散策路の完成前には地域の方を巻き込み、川底を歩くなど花畑川に興味を持ってもらえるようなイベントを企画してほしい。 イ その2区間以降について (ア) 考える会はその2区間以降の進め方を支持する。今後は区の考え方を地域の方へ説明してほしい。 (イ) 花畑川の整備が途中で止まることがないように、専門家との検討を続け、安全かつ人とのつながりを感じられる花畑川にしてほしい。 2 今後のスケジュール(案) <table border="1"> <thead> <tr> <th>時 期</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年12月20, 21日</td><td>花畑川環境整備事業 地元説明会</td></tr> <tr> <td>令和7年1月</td><td>花畑川環境整備その1散策路工事 着手</td></tr> <tr> <td>令和7年2月</td><td>花畑川環境整備その1既設護岸上部撤去工事完了</td></tr> <tr> <td>令和7年夏頃</td><td>花畑川環境整備その1通水工事 着手</td></tr> <tr> <td>令和7年秋頃</td><td>花畑川環境整備その1散策路工事 完了</td></tr> <tr> <td>令和8年春頃</td><td>花畑川環境整備その1通水工事 完了</td></tr> <tr> <td></td><td>富士見歩道橋架け替え工事 着手</td></tr> <tr> <td>令和10年春頃</td><td>富士見歩道橋架け替え工事 完了</td></tr> <tr> <td></td><td>【その1区間 整備完了】</td></tr> </tbody> </table>	時 期	内 容	令和6年12月20, 21日	花畑川環境整備事業 地元説明会	令和7年1月	花畑川環境整備その1散策路工事 着手	令和7年2月	花畑川環境整備その1既設護岸上部撤去工事完了	令和7年夏頃	花畑川環境整備その1通水工事 着手	令和7年秋頃	花畑川環境整備その1散策路工事 完了	令和8年春頃	花畑川環境整備その1通水工事 完了		富士見歩道橋架け替え工事 着手	令和10年春頃	富士見歩道橋架け替え工事 完了		【その1区間 整備完了】
時 期	内 容																				
令和6年12月20, 21日	花畑川環境整備事業 地元説明会																				
令和7年1月	花畑川環境整備その1散策路工事 着手																				
令和7年2月	花畑川環境整備その1既設護岸上部撤去工事完了																				
令和7年夏頃	花畑川環境整備その1通水工事 着手																				
令和7年秋頃	花畑川環境整備その1散策路工事 完了																				
令和8年春頃	花畑川環境整備その1通水工事 完了																				
	富士見歩道橋架け替え工事 着手																				
令和10年春頃	富士見歩道橋架け替え工事 完了																				
	【その1区間 整備完了】																				

建設委員会報告資料

令和6年12月12日

件名	住宅改良助成申請の受付終了について																																						
所管部課名	建築室建築防災課																																						
内容	住宅改良助成について、11月22日に予算額に達し助成受付を終了したので報告する。 1 助成申請状況 (1) 助成累計額  <table border="1"> <caption>助成累計額 (千円)</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>累計額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>2,322</td></tr> <tr><td>5月</td><td>3,216</td></tr> <tr><td>6月</td><td>5,204</td></tr> <tr><td>7月</td><td>6,158</td></tr> <tr><td>8月</td><td>7,335</td></tr> <tr><td>9月</td><td>7,935</td></tr> <tr><td>10月</td><td>10,211</td></tr> <tr><td>11月</td><td>10,211</td></tr> </tbody> </table> (2) 申請件数増加の要因 耐震助成に併せリフォーム等により屋根軽量化工事を実施する区民が増加している。 2 助成種別の内訳件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>助成種別</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>屋根軽量</td><td>34</td></tr> <tr><td>段差解消</td><td>19</td></tr> <tr><td>浴室暖房器具設置</td><td>16</td></tr> <tr><td>滑りにくい床材</td><td>15</td></tr> <tr><td>手すり設置</td><td>6</td></tr> <tr><td>固定式宅配ボックス</td><td>5</td></tr> <tr><td>浅型浴槽</td><td>3</td></tr> <tr><td>その他</td><td>10</td></tr> <tr><td>合計</td><td>108</td></tr> </tbody> </table> 3 今後の方針 本年度の事業執行状況を踏まえ、区民要望に対応できる額を令和7年度予算に計上する。	月	累計額 (千円)	4月	2,322	5月	3,216	6月	5,204	7月	6,158	8月	7,335	9月	7,935	10月	10,211	11月	10,211	助成種別	件数	屋根軽量	34	段差解消	19	浴室暖房器具設置	16	滑りにくい床材	15	手すり設置	6	固定式宅配ボックス	5	浅型浴槽	3	その他	10	合計	108
月	累計額 (千円)																																						
4月	2,322																																						
5月	3,216																																						
6月	5,204																																						
7月	6,158																																						
8月	7,335																																						
9月	7,935																																						
10月	10,211																																						
11月	10,211																																						
助成種別	件数																																						
屋根軽量	34																																						
段差解消	19																																						
浴室暖房器具設置	16																																						
滑りにくい床材	15																																						
手すり設置	6																																						
固定式宅配ボックス	5																																						
浅型浴槽	3																																						
その他	10																																						
合計	108																																						

建設委員会報告資料

令和6年12月12日

件名	居住支援協議会の開催結果について						
所管部課名	建築室住宅課 高齢者施策推進室高齢者地域包括ケア推進課 足立福祉事務所生活支援推進課						
内容	令和6年10月30日に開催した第9回足立区居住支援協議会について、以下のとおり報告する。 1 開催概要 (1) 開催日時 令和6年10月30日（水）午前10時～午前11時30分 (2) 議事内容 ア あだちお部屋さがしサポート事業の実績及び進捗について イ 令和6年度の居住支援の取組み報告について （ア）UR賃貸住宅を活用した自立支援スキームについて （イ）生活保護受給者へのお部屋さがしサポートについて （ウ）東京都住宅供給公社と連携した取組み結果について （エ）福祉まるごと相談課の令和6年度の取組み状況について ウ あだちお部屋さがしサポート事業の現状確認と今後の展望 (3) 議事内容に対する主な意見、質疑に対する今後の対応案等 <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な意見・質問</th><th>今後の対応案等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 議事アについて ① 事業を運営している所管として、主な課題は何か。 ② 年間300件超の相談にはどのような体制で対応しているのか。 </td><td> ① 主な課題は、住宅確保要配慮者の受け入れに、家主や管理会社の理解が進まないことである。 ② 相談は、専門職員を含め3人で対応している。 </td></tr> <tr> <td> 議事イ（ア）について ① URからの提供住宅戸数に上限はあるか。 ② URは通常家賃の8割でサブリースしているが、残り2割は区の負担になるのか。 </td><td> ① 提供戸数に上限はない。部屋が空いていて、タイミングが合えば入居可能。 ② 区の負担は無く、UR独自の居住支援施策である。 </td></tr> </tbody> </table>	主な意見・質問	今後の対応案等	議事アについて ① 事業を運営している所管として、主な課題は何か。 ② 年間300件超の相談にはどのような体制で対応しているのか。	① 主な課題は、住宅確保要配慮者の受け入れに、家主や管理会社の理解が進まないことである。 ② 相談は、専門職員を含め3人で対応している。	議事イ（ア）について ① URからの提供住宅戸数に上限はあるか。 ② URは通常家賃の8割でサブリースしているが、残り2割は区の負担になるのか。	① 提供戸数に上限はない。部屋が空いていて、タイミングが合えば入居可能。 ② 区の負担は無く、UR独自の居住支援施策である。
主な意見・質問	今後の対応案等						
議事アについて ① 事業を運営している所管として、主な課題は何か。 ② 年間300件超の相談にはどのような体制で対応しているのか。	① 主な課題は、住宅確保要配慮者の受け入れに、家主や管理会社の理解が進まないことである。 ② 相談は、専門職員を含め3人で対応している。						
議事イ（ア）について ① URからの提供住宅戸数に上限はあるか。 ② URは通常家賃の8割でサブリースしているが、残り2割は区の負担になるのか。	① 提供戸数に上限はない。部屋が空いていて、タイミングが合えば入居可能。 ② 区の負担は無く、UR独自の居住支援施策である。						

		主な意見・質問	今後の対応案等
		議事ウについて 生活保護法や住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律の改正に伴い、区の要綱改正や協議会のあり方を十分に検討し、様々な課題に対応する必要がある。	法改正に伴い「居住サポート住宅」の新設など、新たな取組みが求められている。 今後、詳細の内容を確認しつつ、福祉部署と住宅部署の更なる庁内連携を図っていく。 また、課題解決の方向性について、本協議会の議事として取り上げて、議論を深めていきたい。
		2 今後の方針 本協議会で頂いた意見を踏まえ、相談者及び家主の双方に対して、あだちお部屋さがしサポート事業の効果的な周知を図り、住宅確保要配慮者の住宅確保に努めていく。 また、令和7年度の法改正の施行に伴い、東京都や庁内関係所管と連携して、事業推進を図っていく。	